

事業番号	10 03 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）				<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	県産材振興対策事業	部局	林務部	課・室	県産材利用推進室				
		実施期間	H14 ~	E-mail	mokuzai@pref.nagano.lg.jp				
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係									
重点目標	①労働生産性								
総合的に展開する重点政策	2-2 地域内経済循環の促進		2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進						

1 現状と課題

本県の森林資源の成熟に伴い、県内における素材生産量は確実に増加傾向にあることから、県産材の出荷量や木質バイオマスの生産量をさらに拡大する必要がある。

このため、県産材の加工・流通の体制整備と事業体の育成及びチップ、ペレット、薪等の木質バイオマスの利用促進が必要。

また、令和3年春から外材の調達が困難となり、国産材需要が急激に拡大したことから、これに応じた供給体制の構築が必要となっている。

2 事業目的

県産材を活用した木造木質化・木製品設置の支援、県産材の付加価値向上・普及啓発等の取組を通じ県産材の利用促進を図る。また、各地域の実情に応じた県産材の有効活用の仕組みづくりを支援し、林業の再生と地球温暖化の防止に貢献する。

3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

①県産材需要の拡大

- ・県産材新製品の開発及び販路開拓等を支援しウッドチェンジを推進（5件）
- ・民間施設、県有施設、「子どもの居場所」等の木造木質化・調度品の設置（46カ所）
- ・地域内で薪を循環利用するシステムの構築（2カ所）
- ・ペレットストーブの導入支援（87台）
- ・住宅新築・リフォームに対する県産材製品購入支援（90棟）

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R4年度 目標値	達成 状況	設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	素材(木材)生産量	千m ³	570	625	↗	629	↗	800	未達成	県産材需要の拡大のためには、素材となる木材の生産量が増大することが必要 R4年度目標値は木材需要の伸び率等を考慮して、541千m ³ ⇒800千m ³ （R4）と設定	
②	県内の製材品出荷量	千m ³	91	109	↗	104	↘	155	未達成	県産材需要の拡大の指標として、適当と考えられる R4年度目標値は製材品需要の伸び率等を考慮して、116千m ³ （H29）⇒155千m ³ （R4）と設定	
③	木質バイオマス生産量	千m ³	104	165	↗	162	↘	232	未達成	県産材需要の拡大の指標として、適当と考えられる R4年度目標値は木質バイオマス需要の伸び率等を考慮して、59千m ³ （H29）⇒232千m ³ （R4）と設定	

5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R4年度	0	120,777	△ 34,293	86,484	7,257	75,594	13.6
R3年度	0	110,596	△ 20,530	90,066	7,726	71,940	12.6
R2年度	0	93,113	△ 17,454	75,659	8,110	70,154	13.3

事業番号	10 03 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	県産材振興対策事業		部局	林務部	課・室	県産材利用推進室

6 主な取組実績と成果

県産材新製品の開発及び販路開拓等を支援しウッドチェンジを推進
 県産材製品の開発及び販路開拓等を行った事業者13者に対して補助事業を実施した結果、テントやDIY材、VRゴーグル等の新たな県産材製品を開発することができた。



民間施設、県有施設、「子どもの居場所」等の木造木質化・調度品の設置
 広く県民が利用する施設や子どもの居場所等の木造・木質化と調度品の設置を行った事業者38者に対して、補助事業を実施した結果、65箇所において、木造・木質化等を行うことができた。



地域内で薪を循環利用するシステムの構築
 地域内で薪を循環利用するシステムを構築する事業者1者に対して補助事業を実施した結果、導入した薪割り機を使って、地域の薪ストーブユーザーに薪を供給する体制を構築することができた。



ペレットストーブの導入支援
 個人でのペレットストーブ導入支援を行う25市町村に対して、補助事業を実施した結果、79台のペレットストーブの導入を行うことができ、信州産ペレットの消費拡大につながった。

住宅新築・リフォームに対する県産材製品購入支援
 県産材製品を使用した住宅新築・リフォームを行った事業者24者に対して補助事業の実施した結果、445m³の県産材製品の使用につながった。

7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	素材(木材)生産量	R3年度推移	↗	R4年度推移	↗	達成状況	未達成
県外合板工場（R4年素材生産量：合板用231千m ³ ）やバイオマス発電等の需要増加（R4年素材生産量：バイオマス用162千m ³ ）に伴い、素材生産量は541千m ³ （H29）から629千m ³ （R4）へ増加した。							
指標②	県内の製材品出荷量	R3年度推移	↗	R4年度推移	↘	達成状況	未達成
県内の製材品出荷量は、新設住宅着工数に占める木造率が74.1%(H29)から71.6%（R4）と減少する中で、116千m ³ （H29）から104千m ³ （R4）へ減少している。							
指標③	木質バイオマス生産量	R3年度推移	↗	R4年度推移	↘	達成状況	未達成
バイオマス発電等の需要増加により、59千m ³ （H29）から162千m ³ （R4）へ増加している。							

8 今後の事業の方向性

(1) 令和4年度の取組実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題

品質の確かな県産材製品を製造し、今後需要の拡大が見込まれる非住宅分野への活用に加えて、県産材製品等の利用拡大を通じて、地域へ利益を還元することが求められている。

また、いわゆるウッドショック等の社会情勢に左右されにくい木材供給体制の構築が求められており、県産材の加工・流通、木質バイオマス利用促進に係る事業者への支援や川上から川下までの事業者同士の水平・垂直連携を支援することで、安定的な県産材の供給体制の構築を図る必要がある。

具体的な課題については、県産材製品コーディネーターは、現行の3名での活動は、活動範囲が限られるため、増員が必要。ウッドチェンジ普及促進支援事業については、補助事業活用後のフォローアップが課題となっている。子どもの居場所木質空間整備事業と木づかい空間整備については、工期の確保について課題がある。

(2) 翌年度以降の事業改善の方策

信州ウッドコーディネーター（旧称：県産材製品コーディネーター）を6名程度に増員し、県産材製品の需要拡大に加えて、県内の木材加工事業者同士の連携体制構築の支援を図る。

また、ウッドチェンジ普及促進支援事業を活用して開発された製品を「信州ウッドチェンジ製品」として、重点的に情報発信を実施する。子どもの居場所木質空間整備事業と木づかい空間整備事業を集約することで、課題であった工期の確保等の改善を図る。

事業番号	10 03 01	細事業一覧（令和4年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検			
事業名	県産材振興対策事業		部局	林務部	課・室	県産材利用推進室

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
1	地球温暖化防止木材利用普及啓発事業	25 千円	20 千円	122 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	地球温暖化防止木材利用普及啓発事業	直接	木材のCO2固定効果が地球温暖化防止に貢献することをPRするため、県産材住宅等のCO2固定量の認証(136.1 t-CO2)と制度の普及啓発を行う。 認証数 7 件	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
2	地消地産による木の香る暮らしづくり事業	57,872 千円	55,942 千円	43,325 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	「子どもの居場所」及び民間施設木質化等支援	補助金	・「子どもの居場所」の木造・木質化(5施設)及びおもちゃ・調度品の設置(54施設) ・民間施設の木質化・調度品等設置(6施設) 補助件数65件、補助金額32,119千円	
2	木工体験活動支援	補助金	子どもが行う木工体験活動(25件+団体活動1者) 補助件数26件、補助金額6,825千円	
3	県有施設木質化	直接	県有施設の木質化(1施設) 木質化箇所数 1 箇所、990千円	
4	県産材公共サイン製作支援	補助金	公共サインの木質化(42枚) 補助件数6件、補助金額3,391千円	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
3	薪によるエネルギーの地消地産推進事業	3,482 千円	872 千円	1,308 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	薪流通システム構築支援	補助金	身近な森林資源である薪の利用促進を図るため、県内におけるコンパクトな薪流通システムの構築を支援(1地域) 補助件数 1 件、補助金額1,308千円	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
4	信州の木と住まいの総合対策事業	294 千円	33 千円	148 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容(実績) (上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	普及啓発経費支援	直接	県産材の利用促進を図るため、建築士など施工者側への普及啓発を実施 指標なし	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
5	県産材活用加速化推進事業	1,756 千円	5,662 千円	14,735 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容(実績) (上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	J A S 製材品供給拡大支援	補助金 直接	JAS取得に向けた診断助言及び取得経費支援(新規1社) 補助件数1件、補助金額1,413千円	
2	県産材製品コーディネーター配置	直接	県産材製品コーディネーター配置により販路拡大を実施 コーディネーター活動回数 146回、支払額3,712千円	
3	ウッドチェンジ普及促進支援	補助金	県産材製品への転換を促進するための新製品の開発及び販路開拓等を支援 補助件数13件、補助金額9,610千円	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
6	木質バイオマス循環利用普及促進事業	6,725 千円	7,383 千円	6,389 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容(実績) (上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	個人向けペレットストーブ等導入支援と普及啓発	補助金 委託	木質バイオマスの利用拡大を図るため、県民のペレットストーブ等購入(79台)支援及び普及啓発を実施 補助件数25件、補助金額5,891千円、普及啓発委託事業費498千円	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
7	県産材製品利用促進緊急対策事業	0 千円	2,028 千円	9,567 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容(実績) (上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	県産材製品の購入経費支援	補助金	外材の価格高騰等に伴う県産材の価格上昇により影響を受けている県内工務店等に対し県産材製品の購入経費の一部を支援(24者) 補助件数28件、補助金額9,567千円	